

とちぎ



県民だより

3月号(第84号)

平成11年3月14日発行
編集・発行/栃木県企画部広報課
〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
☎028-623-2159 FAX028-623-2160



4月1日、放送開始!

4月1日の開局に向け、番組の製作も順調に進む

県民のテレビが
始まります。



とちぎテレビ開局への期待

栃木県知事 渡辺文雄

県民のテレビ「とちぎテレビ」がいよいよ開局を迎えます。今日の情報通信技術の発展は目ざましく、高度情報化の流れは、一般家庭にまで深く浸透しつつありますが、首都圏に位置する本県は、これまでテレビ映像による情報の多くを東京を中心とするキー局に依存してまいりました。

このような中、県内の生活文化、産業経済、更には行政などに関する地域に密着した情報を求める声の高まりをはじめ、先の阪神淡路大震災を契機とした、災害時のテレビメディアの必要性などを背景に、平成九年五月、県・市町村・民間等の出資による県域テレビ、(株)とちぎテレビが設立されました。

県内を放送エリアとする「とちぎテレビ」は、県民生活に密着した様々な情報を発信する地域情報基地として、今後、多方面にわたり本県の振興に寄与するものと期待されます。

県では、施策などを積極的に紹介することにより、開かれた県政の推進を図るとともに、本県の豊かな自然や歴史などを紹介することにより、県民の皆様にも「ふるさととちぎ」の魅力を改めて認識していただき、栃木県民としての誇りをさらに深めていただけるものと考えております。

四月一日、間もなく産声をあげる「とちぎテレビ」を「愛され、親しまれる栃木県民のテレビ」として育てていただきますよう、県民の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



とちぎテレビ本社と八幡山の宇都宮タワー(送信所)



番組製作の要となる副調整室

県政情報を

お茶の間に

地域情報も満載

四月一日、県内を放送エリアとする県域テレビ、「とちぎテレビ」がいよいよ放送を開始します。

県では、この新たな放送メディアを積極的に活用し、県政情報をはじめ、県内の豊かな自然や歴史、伝統文化など様々な地域情報を、県政番組を通して県民の皆様のお茶の間にお届けしてまいります。

県政番組は、県政の動きや課題、イベント等を紹介する「県政情報番組」をはじめ、県内各地の話題や様々な地域活動を紹介する「地域情報番組」、県民の皆様にとって関心度の高い「県議会の活動状況」や「教育関係情報」番組などで、わかりやすく、親しみやすい内容の番組にしたいと考えております。県が提供を予定している番組をご紹介します。是非、「ご家族皆様さんでご覧になってください。」

クローズアップとちぎ (四十五分番組)

毎週土曜日 午前九時～
月曜日 午後十時～ (再放送)

県の施策をテーマごとに掘り下げて解説するほか、日常生活にすぐ役立つ情報をシリーズでお届けします。また、昭和三十～四十年代の「栃木県ニュース」など、多彩な情報をコーナー形式でテンポよく紹介します。



とちぎ情報局 (四十五分番組)

毎週日曜日 午後六時五分～
金曜日 午後十時～ (再放送)

県内各地のイベント、施設、旬の話題などにスポットを当て、毎週異なる地域情報を紹介する「市町村情報コーナー」をはじめ、「県民クイズ」など、県内各地の様々な話題をコーナー形式で紹介するワイド番組です。出演者は、県民の皆様です。

とちぎ倶楽部 (三十分番組)

毎週日曜日 午前九時～

福祉、環境など大きなテーマで取り上げた県の施策や県民の皆様から募集したビデオ等を紹介します。

とちぎかわら版 (五分番組)

毎週月～金曜日 午前八時五十分～
午後九時五十分～ (再放送)

県の行事、募集案内、イベント、観光情報などをタイムリーにお知らせします。

マロニエギャラリー (五分番組)

毎週土曜日 午後九時五十分～

洋画、日本画、工芸、版画など、県内にある著名な美術品をご紹介します。

県議会関係番組

放送日 (不定期)

県議会の概要、委員会などの活動状況、県議会議員の紹介のほか、年に4回ある定例会質問の様子をダイジェストでお届けします。

とちぎ教育新事情 (十五分番組)

毎週日曜日 午前十時五分～
水曜日 午前十時～ (再放送)

学校教育や生涯学習などの各種教育情報をお届けします。

ここが知りたい『栃木の教育』 (十五分番組)

毎週第二土曜日 午前十時五分～

県の教育の問題点や課題等を明らかにし、その解決に向けての施策や取組を紹介します。

問合せ 県広報課

☎028-623-2190

受信ガイド

とちぎテレビを
ご覧いただく
ために...



とちぎテレビをご覧いただくには、受信料金や加入手続きの必要はありません。ただし、とちぎテレビは、宇都宮送信所のほか、県内六か所の中継局からUHF電波を使って番組を放送しますから、この電波を受信するためのUHFアンテナが必要になります。

ここでは、現在、県内の中継局から発射されるUHF電波を受けてテレビを見ている「県央・県北地域」と、東京タワーから発射されるVHF電波を受けてテレビを見ている「県南地域」に分けて、とちぎテレビの一般的な受信方法を説明します。

また、とちぎテレビの番組を放送予定しているケーブルテレビもありますので、加入されている方はケーブルテレビ各社にお問い合わせ下さい。

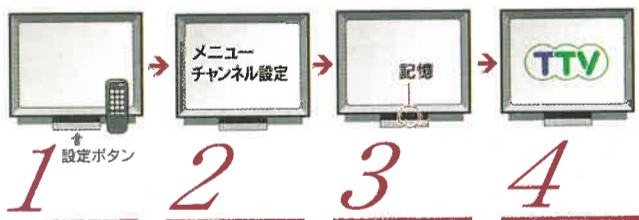
県央・県北地域

県央・県北地域の多くの家庭では、最寄りの中継局のUHF電波を受信してテレビを見えています。このため、テレビやビデオデッキのチャンネルを別表にある最寄りの中継局のとちぎテレビのチャンネルに設定するだけでとちぎテレビが見られます。

チャンネル設定の例は次のとおりです。

チャンネル設定の例

チャンネル設定の方法は、テレビを購入した時に付いている取扱説明書に書いてありますが、わかりにくい場合は電気店に相談して下さいね。



1 設定ボタン
チャンネル設定のボタンを押します。(リモコンで操作する機種もあります。)

2 メニューチャンネル設定
テレビ画面に案内が出ます。案内にあわせて本体のボタンやリモコンで操作します。

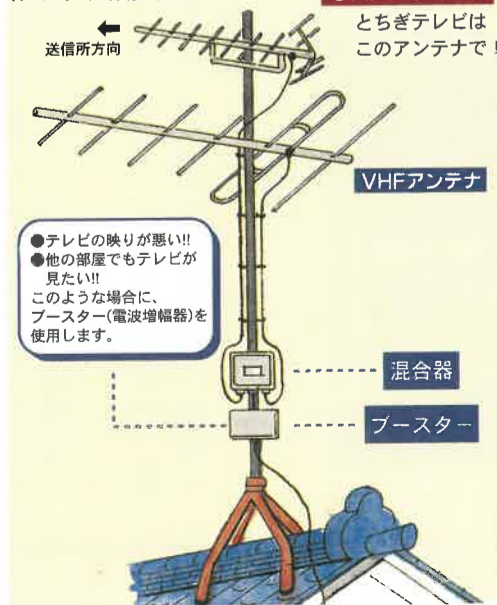
3 記憶
空チャンネル(5, 7, 9, 11chなど)にとちぎテレビのチャンネルをあわせ、記憶させます。

4 映像を確認して完了です。

お住まいの地域の最寄りの送信所・中継局

中継局(送信所)	チャンネル	中継局(送信所)がカバーする市町村
宇都宮送信所	31	宇都宮、栃木、鹿沼、小山、真岡、上三川、南河内、上河内、河内、西方、栗野、二宮、益子、茂木、市貝、芳賀、壬生、石橋、国分寺、野木、大平、都賀、高根沢
矢板中継局	33	黒磯、大田原、矢板、南那須、湯津上、黒羽、那須、塩原、西那須野、氏家、喜連川、塩谷
今市中継局	48	今市、日光、藤原
足利中継局	46	足利、佐野
馬頭中継局	48	烏山、小川、馬頭
葛生中継局	53	葛生、田沼
岩舟中継局	61	岩舟、藤岡

(アンテナ設置例)



県南地域
県南地域の多くの家庭では、VHFアンテナで東京タワーから発射されるVHF電波を受けてテレビを見えています。とちぎテレビはUHF電波で番組を放送しますから、視聴するためにはUHFアンテナを設置し、県央・県北地域と同様にチャンネル設定が必要になります。

UHFアンテナを設置する時には、同じ地域内であっても建物の規模や電波の強度、ブースターの有無、共同受信可否など、個別に異なることがありますので、電気店等に相談ください。

トピックス

華やかに 関東東海花の展覧会を開催

ひと足早い春を告げるイベントとして親しまれている第四十八回関東東海花の展覧会が、二月十二日から十四日までの三日間、東京都池袋のサンシャインシティ文化会館で「花と語ろう 夢・未来」をメインテーマに華やかに開催されました。

この展覧会は、花に対する理解を深め、消費の拡大を図ることを目的に、関東東海一都十一県と関係団体が主催する国内最大規模の花の展覧会です。

今回は、栃木県が当番県。会場入口には、ヤシオツシやきく、ゆりなどを使い、日光や那須に代表される本県の豊かな自然と二十一世紀に向けた夢や未来を表現した「栃木県特別展示」を行い、約三万六千人もの来場者を栃木の春でお迎えしました。

展覧会初日の開場式では、主催者代表の渡辺文雄知事が来賓とともにテープカットを行いました。

開場式に続いて、皇太子同妃両殿下並びに高円宮妃殿下が、渡辺知事のご先導で本県の特別展示をはじめ、数々の出品作品をご覧になりました。



特別賞受賞作品をご覧になる皇太子同妃両殿下

期間中、出品された花の品質等を競う「花の品評会」やフラワーデザイナーによる「フラワーデザインコンテスト」、園芸研究家の江尻光一先生による講演や園芸教室など、様々なイベントが開催され大変な賑わいとなりました。花の品評会では、本県出品の花が農林水産大臣賞を受賞するなど二十五点が入賞し、改めて本県の花き生産技術の高さをアピールいたしました。

◆問合せ 県首都圏農業課

☎028-6233-2328

とちぎの魅力再発見！ 「やすらぎの栃木路」大型観光キャンペーン

本県には多くの由緒ある歴史文化遺産をはじめ、郷土芸能や伝統工芸、特産物など魅力的な資源が沢山あります。

県では、四月から六月までの三箇月間、市町村やJR六社などと共同して、大型観光キャンペーン（栃木デスティネーションキャンペーン）を実施します。

このキャンペーンでは、観光ポスターが全国のJR駅に掲載されるほか、テレビCMや旅行雑誌などにより、本県の優れた観光資源が全国的規模で宣伝紹介されます。また期間中、各種イベントの開催をはじめ、観光施設の利用料割引や共通入場券の発行などを実施します。

特に、日光二社一寺が年内には世界遺産に登録されることと予定されていますので、「日光二社一寺の特別企画（特別案内コース）」を実施します。日光千二百年の歴史を訪ね、平和の家徳東照宮を飾る五千体の彫刻が持つ意味や家光公の霊廟大猷院、山岳信仰を今に伝える本宮・滝尾神社、大谷川の奇勝憾満ヶ淵など、奥深い日光の魅力を見つけていただく特別企画です。ほかに、景勝地を巡るトッキングコースや花関連施設を巡る「とちぎ花紀行」など、各種企画を用意しています。

これを機会に、私たちの身近な観光資源を見直し、訪ねてみてはいかがでしょうか。また、県内各地で開催される多彩なイベントに、皆さんも奮ってご参加ください。



家光公の霊廟大猷院

四月上旬の主なイベント

◆「おもしろ列車大集合」と「栃木の観光物産と郷土芸能」の祭典
日時 四月三日（土）午前十時～午後四時
場所 JR宇都宮駅構内及び駅東口特設会場

◆那須地方の太鼓の祭典
日時 四月四日（日）正午～午後四時
場所 黒磯市文化会館

◆Sと体験の旅（ふらり芳賀路探訪）
日時 四月～六月の毎週土曜、日曜日
（但し、ゴールデンウィークを除く。）

◆問合せ 県観光課 ☎028(623)3210

東北自動車道の拡幅工事一部完了 鹿沼IC～大谷PA間が六車線に

三月十九日、東北自動車道の六車線（片側三車線）区間が大谷パーキングエリアまで延長され供用となります。



東北自動車道は、鹿沼インターから車線が減少し四車線となっていたため、鹿沼インター以北で頻りに渋滞が発生しています。特に年末年始やお盆、行楽期などには、大谷パーキングエリアを先頭に長い渋滞の列が報道されるなど、全国でも有名な渋滞箇所として知られています。

こうした渋滞を解消するため、日本道路公団は、平成七年から宇都宮インターまでの拡幅工事を進めており、この度、工事が完了した大谷パーキングエリアまでの七・八kmを先行して供用開始することになったものです。

また、この拡幅工事に合わせ、混雑時の容量が不足気味だった大谷パーキングエリアも拡張され、駐車スペースやトイレが約三倍となり、売店も新しくなるとたいへん利用しやすくなりました。施設内には地元特産の大谷石がふんだんに活用され、防音壁として県産の固伐材が使用されるなど、明るく人に優しい休憩施設となっています。

平成十一年度中には、宇都宮インターまでの六車線化と同インターの拡張工事が完了する予定であり、より一層快適な走行が確保されます。ドライバーの皆さん、新しくなったパーキングエリアでリフレッシュし、安全でゆとりある運転に心がけるようお願いいたします。

◆問合せ 県高速道路対策室

☎028-6233-2395

四月から 土砂等条例がスタート

土砂等の埋立てによる土壌の汚染や、無秩序な埋立てによる災害の発生を未然に防ぎ、県民生活の安全と生活環境の保全を図るため、「土砂等の埋立て等規制条例」が4月に施行されます。

この条例により、三千平方メートル以上の面積の土地を土砂等で埋立て等を行うときは、あらかじめ知事の許可が必要となるほか、埋立て等に使用する土砂等の検査も義務づけられます。

また、この条例には、土地所有者の責任も明示されてお

り、埋立て等のために土地を提供する場合、土地所有者自ら土壌の汚染や災害発生の防止に注意を払うことも、こうしたおそれがある場合には、土地を提供しないよう努めなければならないとされています。

なお、条例に違反した場合は、最高一年以下の懲役若しくは百万円以下の罰金が科せられます。私たちの生活環境を守るために、県民の皆様一人ひとりのご協力をお願いします。

◆問合せ 県環境整備課

☎028-6233-3227

再就職を応援します 「ハローワーク駅前プラザ」が三月二日オープン

長らく景気の低迷から、倒産やリストラにより退職される中高年齢者の方々やパートタイム就労を希望する女性が増加しています。

このため、宇都宮市内に分散していたハローワーク宇都宮（宇都宮公共職業安定所）の付属機関を、交通に便利なJR宇都宮駅前のビル内にまとめ、利用しやすくするとともに職業紹介機能の充実を図ることとしました。ぜひ、ご利用下さい。



【移動機関】

- ・宇都宮パートバンク
- ・パートタイム就労希望者の職業紹介と求人受付
- ・宇都宮市高齢者職業相談室
- ・五五歳以上の方の職業紹介
- ・宇都宮高齢期雇用就業支援コーナー

・高齢期における職業生活の設計を支援

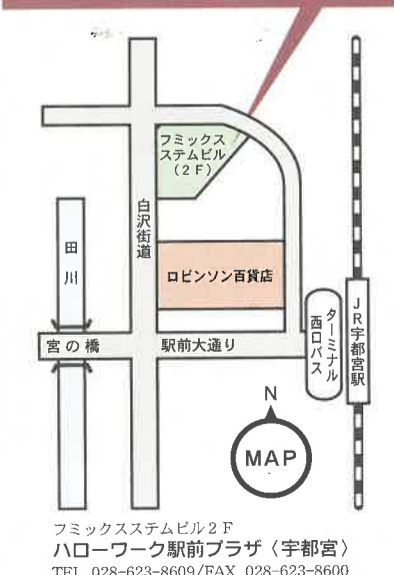
【移動場所】

- ・宇都宮市駅前通り一三一一
- ・フミックスシステムビル二階

◆問合せ 県職業安定課

☎028-6233-3223

ハローワーク駅前プラザ



文化情報

県立美術館 ☎028-621-3566

◆企画展「コレクションによる 物語る美術 II」
シェイクスピアのヴィジョン
▷2月18日(木)～3月28日(日)
▷ココシュカやベックマンなどドイツ表現主義と、その周辺の作家たちによって描かれた版画集『シェイクスピアのヴィジョン』を中心に、物語を主題にした現代美術まで、当館のコレクション約150点を紹介します。なお、この版画集は本展が初公開となります。
◆企画展「身体ロゴス」ドイツからの14人の女性アーティストたち
▷4月11日(日)～6月27日(日)
▷本展はトロッケルをはじめ、レベッカ・ホルンなどドイツを拠点に活躍する14名の気鋭女性アーティストたちの活動を紹介します。出品作品数はインスタレーション、立体、平面など約80点です。



「シェイクスピアのヴィジョン」1918年刊より
オラフ・グブランソン「オセロ」

子ども総合科学館 ☎028-659-5555

◆第33回企画展①「わくわくエネルギーランド」▷4月11日(日)まで
②「わくわくエネルギーランドパート2」▷4月24日(土)～5月5日(祝)見えないエネルギーを体で感じとってみましょう。
◆春休み映画会▷3月21日(祝)～22日(月)高速列車とトンネル他2本
◆おりがみ教室▷3月21日(祝)・4月18日(日)季節にちなんだりおりがみ
◆天文台公開▷3月22日(月)・4月29日(祝)・5月5日(祝)
◆小学生コーナー▷4月～5月毎週土曜日14:30～▷楽しい遊びの時間です。
◆おはなしすいようび▷4月～5月毎週水曜日(5月5日(祝)を除く)14:30～▷絵本の読み聞かせや紙芝居などの時間です。
◆バラエティーサイエンス▷4月24日(土)▷楽しい工作や実験を行う、身近な科学発見プログラムです。
※申し込み方法等詳しくは同科学館へお問い合わせ下さい。

県総合文化センター ☎028-643-1010

◆さくら祭古典芸能第3弾!『薪能』▷4月10日(土)18:00開演▷栃木県総合運動公園内水生植物園▷入場料2,000円※要整理券(往復はがきで申込み/1枚1名有効)▷締切3月20日(土)必着
◆揚興新 胡弓コンサート～来日10周年記念特別公演～▷4月25日(日)15:00開演▷胡弓と和太鼓の共演!▷好評発売中!
◆結成30周年記念フェルメール・クアルテット特別演奏会▷5月19日(水)18:30開演▷頼近美津子のプレ・コンサート・トークと世界を代表する弦楽四重奏団▷好評発売中!
◆ペパ・プグリエーセ楽団～アルゼンチンタンゴの軌跡～▷6月20日(日)16:00開演▷好評発売中
◆モントリオール交響楽団特別演奏会▷6月26日(土)18:30開演▷指揮/シャルル・デュトワ、ヴァイオリン/諏訪内晶子▷好評発売中
◆松竹大歌舞伎▷片岡仁左衛門襲名披露公演▷7月20日(祝)昼の部12:30開演/夜の部17:30開演▷好評発売中!



古典芸能 薪能
観世流「羽衣」

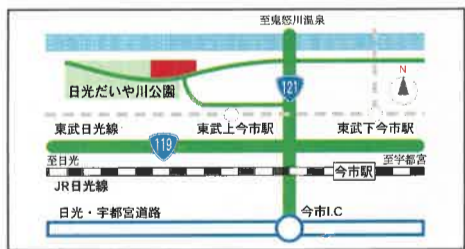
県立博物館 ☎028-634-1311 (代)

◆第64回企画展—特別企画展—「ふしぎ大陸 南極展」〔文部省委嘱巡回展モデル事業〕▷4月13日(火)～5月23日(日)
◆第64回企画展記念講演会▷4月25日(日)▷講師:国立極地研究所教授福地光男氏▷申込みは電話で普及資料課へ。
◆テーマ展 ①「アンモナイトと三葉虫」▷4月1日(木)～7月11日(日) ②「館蔵絵画小品選」▷4月24日(土)～5月30日(日) ③「栃木の山のくらし」▷4月24日(土)～7月20日(祝) ④「鍛冶と鑄造—過去とのつながり—」▷4月24日(土)～9月12日(日)
◆観察会 ①「磯の生物を調べる」▷4月18日(日)▷観察地:茨城県ひたちなか市〔現地集合〕 ②夜の観察会「カエルとサンショウウオの夕べ」▷5月8日(土)▷黒磯市沼原湿原〔現地集合〕 ※申込みは、往復はがきで、①は4月7日(木)までに、②は4月27日(火)までに普及資料課へ。
◆映画会▷3月27日(土)・4月10日(土)・24日(土)・5月3日(祝)～5日(祝)

県政情報

募集

日光だいや川公園オートキャンプ場
予約受付中!
4月28日(水)にオープンするキャンプ場の予約を受け付けています。予約状況に余裕がありますので、ゴールデンウィークや夏休みの活動拠点としてぜひご利用ください。
◇施設・料金
オートキャンプサイト 1泊4,500円
フリーテントサイト 1泊2,500円
キャンピングカーサイト 1泊5,500円
トレーラーハウス 5人用 1泊16,000円
8人用 1泊22,400円
◇受付時間 午前8:30～午後5:00
◇受付先 日光だいや川公園
☎0288-23-0201



広報誌「パルティ発 とちぎの女性」
表紙デザイン募集!
◇テーマ 男女が共に生き、共に築く男女共同参画社会をイメージして自由に表現してください。

◇色 カラー
◇サイズ ヨコ160×タテ185mmにより若干トリミングの場合有り
◇選考 優秀作品4点
◇賞金 優秀作品に1点1万円。その他応募者に抽選で図書券
◇応募方法 住所・氏名・電話番号をお書きの上、郵送または持参
◇期限 5月31日(月)必着
◇問合せ (財)とちぎ女性センター
企画啓発課☎028-665-7700

女性のための講習会
◎経理事務(3級)
◇期日 4月16日(金)～5月28日(金) 毎週火～金、21日間 午前9時30分～午後3時30分
◇会場 とちぎ女性センター
◇経費 10,000円程度
◇申込み 3月17日(水)
◎パソコン(初級)
◇期日 4月13日(火)～5月19日(水) 毎週火～金、18日間 午前9時30分～午後3時30分

◇会場 真岡市公民館
◇経費 13,500円程度
◇申込み 3月18日(木)
◎医療事務
◇期日 4月20日(火)～6月29日(火) 指定する火・木、18日間 午前9時30分～午後3時30分
◇会場 栃木市民会館

◇経費 28,500円程度
◇申込み 3月19日(金)
◎申込みは、午前10時から午後1時までの間に本人が講習会場に直接来所して下さい。
◎問合せ (財)とちぎ女性センター
☎028-665-7706

催し

とちぎ花フェスタ'99
◇日時 3月26日(金)～28日(日) 午前9時30分～午後5時 (最終日は午後4時まで)
◇会場 とちぎ花センター(岩舟町)ほか
◇内容 春をよぶ花展、ガーデニング風庭園の設置、花の無料相談、展示販売、各種イベントほか
◇入場料 大人500円、子供250円
◇問合せ 県首都圏農業課☎028-623-2328

案内

正しい申告と納税は社会のルールです
◇所得税の確定申告は3月15日までです
◇個人事業者の方の消費税の確定申告は3月31日までです
◇申告と納税はお忘れなく
◇確定申告書は「自力記載・自力申告」を
◇詳しくは最寄りの税務署へ

県行政改革推進委員会開催のお知らせ

◇日時 3月18日(木) 傍聴受付 午後1時から
◇会場 県公館大会議室(宇都宮市昭和)
◇議題 1. 行政改革大綱の平成10年度実績について
2. 行政改革大綱の平成11年度推進計画(案)について
◇定員 20名
◇問合せ 県人事課組織定数等担当 ☎028-623-2029
～県審議会等の会議等を公開しています。会議の開催予定等、詳しくは、お近くの県民センター等でご覧下さい～

県精神保健福祉センターからののお知らせ

精神保健福祉センター(は心の健康づくりのための、総合的・専門的な相談機関です。お気軽にご利用ください。)
◇こころの悩みは精神保健福祉センターにご相談ください。
☎028-673-8785
◇受付時間は月～金、午前9時～12時・午後1時～5時
◇電話相談「こころのダイヤル」では、人生や人間関係の悩みをお聴きします。
☎028-673-8341
◇受付時間は月～金、午前9時～12時・午後1時～4時

4月からの県政番組ガイド

●テレビ番組「とちぎウォッチング」	新番組	TV東京	毎週木曜日	9:25～9:30	・栃木の魅力を首都圏に向けて発信!
●ラジオ番組「県政スクランブル」	新番組	CRT 栃木放送	毎週月～土曜日 毎週日曜日	11:00～11:15 12:15～12:30	・県の施策や行事等、各種情報を音楽を交えて紹介します。
●ラジオ番組「マロニエインフォメーション」		エフエム 栃木	毎週月～金曜日	9:00～9:05	・県の催しや募集案内等を音楽を交えて紹介します。
●ラジオ番組「クロスオーバー栃木」		エフエム 栃木	毎週土曜日	9:00～9:18	・県の施策や生活・観光情報等を音楽を交えて紹介します。
●文字放送「広報の窓」		NHK総合 多重550#	毎週月曜日 毎週火～日曜日	5:00～24:00 0:00～24:00	・県からのお知らせや観光情報等を常時放送しています。
●ケーブルテレビ「県政ピックアップ」		県内の各 CATV局	随時放送		・地域の身近な話題や県政情報、観光・イベント等を紹介しています。